

災害に備えて今できること

2/9 山田校区コミュニティ 防災訓練

山田小学校で催され、74人が参加しました。始めに日本防災士会の方から避難情報などに関するお話がありました。その後、遠賀郡消防署員と岡垣町消防団員の指導で、簡易担架の作り方と搬送の方法を学んだほか、救急救命講習や非常食の炊き出しなどさまざまな訓練を行いました。

参加者からは「すぐくためになる訓練でした。定期的に参加したいです」「もっと多くの人に訓練に参加してほしいです」などの声が聞かれました。



未来に残そう 私たちの宝物

1/28 内浦校区コミュニティ 環境教育講演会

西部公民館で催され、35人が参加しました。講師には豊岡短期大学子ども学科の原田敬文さんを迎えました。日ごろから大人子どもを問わず、一緒にさまざまな自然体験活動を行っている原田さん。内浦校区のように豊かな自然環境が生活や心に与える影響を、自らの体験談を交えて話してくれました。

参加者は「内浦校区は自然に囲まれた人にやさしい地域。この環境を未来に残していきたいです」と語ってくれました。

脳卒中にならないために

2/2 吉木校区コミュニティ 第3回健康づくり教室

中央公民館で催され、67人が参加しました。講師を務めたのは新水巻病院の脳神経外科部長の金茂成さん。脳卒中の具体的な予防法や対処法を分かりやすく、詳しく講演されました。

参加した人からは「興味深い内容でとても役に立ちました」などの声が聞かれたほか、講義が終わった後も熱心に質問する姿が見られるなど、皆さんの関心の高さがうかがえました。



長年の努力が認められ

1/19 九州地区スポーツ推進委員功労者表彰式

沖縄県立武道館で行われ、岡垣町から川原弥生さん（公園通り中区）が15年勤続表彰を受賞されました。おめでとうございます。この表彰は川原さんが16年間、岡垣町スポーツ推進委員としてスポーツの普及・振興に努力された功績が認められたものです。

川原さんは「これからもスポーツの力で町民の生きがいづくりや健康維持に貢献したいです。より一層スポーツの振興と発展に努めていきます」と話してくれました。





心の鬼を豆で退治

2/1 中部保育所で豆まき

2匹の鬼が中部保育所に登場し、節分の豆まきが行われました。鬼を見た子どもたちは泣きながら先生に隠れたり、大声を上げて逃げ



回ったりと大慌て。子どもたちは「鬼は怖かったけど、頑張って豆を投げたよ」と話してくれました。

豆まきで心の鬼を退治した後は、優しくなった鬼と記念撮影。これからも良い子で過ごすことを約束しました。

町のシンボルを守るために

2/10 三里松原で松葉かき

昨年の12月に続いて行われた今年度2回目の松葉かきには、地域の皆さんをはじめ多くの方が作業に参加。地面に積もった松葉やコケを取り除き、松が育ちやすい砂地を整えました。参加した人からは「地元に住んでいるので、毎年参加しています。回数を重ねるごとに参加者が増えているようで嬉しいです」という声が聞かれました。

作業後はおにぎりや温かい豚汁が振る舞われ、会場は皆さんの笑顔であふれていました。



100歳おめでとうございます

1/31 竹石ヒトエさんが百寿

竹石ヒトエさん（戸切区）が満100歳の誕生日を迎えられました。おめでとうございます。

昔から花を育てるのが好きで、庭の手入れをしていたと話すヒトエさん。長生きの秘けつは好き嫌いをせず、何でもよく食べるのだそうです。

町からは特別敬老祝金とお祝状、岡垣町社会福祉協議会からは花束が贈られました。

より良い英語教育を目指して

2/8 安河内哲也さんが岡垣町を訪問

岡垣町ふるさと大使兼英語教育アドバイザーの安河内哲也さんが来町しました。安河内さんは町内の中学校で行われた英語の授業を見学した後、役場での英語教育ワーキング会議に参加。町の英語教育の充実に向けたアドバイスをいただきました。

町ではこれからも英語教育の充実に向けた取り組みを進めていきます。

